
スーパーマリオの浦島太郎

たい焼き大好き

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スーパーマリオの浦島太郎

【Nコード】

N5313BA

【作者名】

たい焼き大好き

【あらすじ】

漁師のマリオがノコノコを助けたら……

(前書き)

初めて書いた童話です

優しい目で見てくださいとお願いしています

昔 あるところに漁師のマリオがすんでいました。

マリオは毎日、毎日、海の魚をとっていました

ある日、海にいくときに子供にいじめられたノコノコがいました

マリオ「あの、そのノコノコをいじめないでほしいんだけど」

子供「なんかと交換ならいいぜ」

マリオはお弁当とノコノコを交換しました

マリオ「ノコノコ、大丈夫か」

マリオはノコノコを治療しました

そして

ノコノコ「助けてくれてありがとう！お礼に僕のノウラに乗って」

マリオはノコノコのノウラに乗りました

ノコノコ「さあ、いっくよ」

ノコノコはマリオを竜宮城までつれてつてくれました。

そして

ピーチ姫「私の仲間を助けてくれてありがとうございます、私は
竜宮城の姫ですピーチ姫って呼んでください」

マリオ「わかりましたピーチ姫」

マリオは竜宮城でピーチ姫の躍りを見たり、美味しいものを食べ、
楽しい1日を過ごしました

そして

マリオ「1日の間ありがとうございました。」

ピーチ姫「これをお土産に持ってって」

マリオは宝箱をもらった

マリオ「ありがとうピーチ姫」

ピーチ姫「その宝箱を開けなかったらまた、会えるから」

マリオはノコノコに乗って陸に戻りました

しかし

マリオ「あれ！ここはどー」

ノコノコ「ここはマリオ達がすんでいる国の100年後だよ」

マリオ「何で竜宮城に1日だけいたのに何で100年もたっているの」

ノコノコ「あれ、いってなかったっけ、竜宮城のでの1日は陸では100年たってることになるよ」

マリオ「なんだって！」

ノコノコ「それじゃ、またね」

マリオ「おい！まで、それより宝箱の中身はなんだったんだ！」

マリオ「宝箱開けてみるか、」

ガチャ

ポウワワワモコモコモコモ

謎の煙に包まれたマリオはおじいさんになりました

そしてマリオは

漁師をやめました

おわり

ど
う
だ
っ
た
で
す
か
ス
ー
パ
ー
マ
リ
オ
の
浦
島
太
郎
は

！みんなも開けてはいけないと言われた宝箱は開けてはいけませんよ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5313ba/>

スーパーマリオの浦島太郎

2012年1月14日18時48分発行